いわき民報
社所行発　いわき民報社
一部　金三十銭
三月　一円八十銭
四月　二円
一カ月　八十銭
但し町内会配給
市内及平
一年　十円
半年　五円
三カ月　二円五十銭
広告料　一行　一回　金二十銭
八行以上　一回　金一円
特別広告　一行　一回　金三十銭
一割増
一割引
一割引
一割引

# 芭蕉句碑

史談會員　平石太郎

この夏休みはとう〳〵例の俳諧史の研究でくらしてしまった。材料調査のため會津旅行で平に出かけた時は歸途かならず一ケ所づゝは調査することにした。俳諧の材料は新しいものとてみつけないが句碑は一通りみてまはった。次にその記錄をのせる。

一、勿來の關　風流石

芭蕉が例の奥の細道の旅で

## 縣にも苦境を訴う

### 樋口町長以下が七日出縣す
### 四倉港でも遂に合流に決す

今までの漁獲物が一變するのはハマの常識だ、イワシが高溫なため海底の中間に遊泳していたのが今度の颱風で潮流が相當變化しイワシ群も表面に出て來ると思はれるからこゝ數日中のイワシの動きに關心を持つている、いよ〳〵イワシ群を發見したとき資金がなくて出漁出來ないとあつては君どうだね、そんな馬鹿なことは出來ないじやないか、若しイワシ漁さえあれば四、五百万円はおろか縣から融通を受ける二千万円位は直ぐ調達出來るんだ

【問】この秋驛に若しイワシが獲れなかつたらどうなるか

【三代】今までかつてイワシ漁の良否は相當地方のために影響した今日地方の皆さんから激勵を受けるのが何よりうれしいと思つている

【問】資金調達の見透しは

【三代】縣の鬼丸經濟部長に現地の視察を乞い、縣が本縣の揚繰業界のため一千万円の資金調達を月受けて呉れるものと信じている、若し貸出銀行さえあれば僕の全財産ということも本縣イワシ漁業者のためめ提供したいと考えている

## 盛滿山なす

### 平レクリエーション協會でも決る

鍜々と出してオリンピックには參加出來なかつたが水泳日本のために氣を吐いている古橋選手の力泳振りを描いた數々のスアルコール專賣記念ばん漫線畫色にアルコール專賣の意義を描いた美麗なものである

## 日直宿直料
## 手當決定す

縣では小中學校教職員の日直宿直手當を乙地區は日直料百四十五円、宿直料百四十八円と決定したので郡下諸校は早急地方學務所教育課宛請求書を提出するよう要望している、なお請求は本年四月に遡及して支拂われる

## けちドロ
## 二人御用

二人組無職富澤榮太郎（二一）好間村北好間字椎木平無職（二八）の兩名は去月二十九日午前十時頃好間村小田涌谷田尻から建築業の八木澤誠さん所有の新品地下足袋二足ズボン下一枚を盜んでいた事が發覺、八日平地區警察に御用

## サツマイモは百四十五万貫

### 食糧事務所の最終收穫予想高

サツマイモの九月三十日現在一年度の郡下最終收穫豫想量は七月當三百四十五万貫（反當三百六十三貫）に比較し約五百万円はおろか縣から融通を受ける二千万円位は直ぐ調達出來るんだ

【問】この秋驛に若しイワシが獲れなかつたらどうなるか

【三代】今までかつてイワシ漁の良否は相當地方のために影響した今日地方の皆さんから激勵を受けるのが何よりうれしいと思つている

【問】資金調達の見透しは

【三代】縣の鬼丸經濟部長に現地の視察を乞い、縣が本縣の揚繰業界のため一千万円の資金調達を月受けて呉れるものと信じている、若し貸出銀行さえあれば僕の全財産ということも本縣イワシ漁業者のためめ提供したいと考えている

## 三人姉妹

### あすから三日間聚樂館で上映

きづられ氣味の作品、監督は「情熱の航路」のアーヴィング・ラッパー

平管内では

## 一百町歩
## 切手賣出し

### 平局の記念

國民体育大會記念第三回國民体育大會記念アルコール專賣制度十周年に因んでの化學製品及のための各五月營林郵便局でも八日から賣出したい体育大會記念切手を

## 前年よりは不成績

### 麥末完遂町村なお八町村

### ジャガイモでは四ケ町村

麥末完遂町村は左の通りだが、麥はいづれも九〇%を突破にていまなお八町村は前年

## 超過完遂

### 供出は郡下として

供出は郡下として一、九五六石の一〇二%の達成率を示し、ジャガイモも八拾萬七千貫の割當に對し實に八拾七萬二千九百二十四貫と一〇八%の高率を示していづれも目標を突破、みごとな成績を收めている

## 移轉お知らせ

◇驛前より西の方いわき民報隣りに移り從前通り診療致しております

平市田町驛前大通り（いわき民報隣）

鈴木齒科醫院

醫師　鈴木一男

## 小名濱の町
## 運動
## 揚繰救濟

九月一日の解禁以來關釜港（宮城縣）に遠征したまゝ二艘のイワシも水揚せず資金難に陷つて仕舞つた小名濱港所屬のイワシ揚繰船十九統（一統は二艘の網船と運搬船の運搬船を以つて編成）を救濟する運動は地元小名濱町會が中心となり三百万円を取敢えず地元銀行より短期融資を受けたので七日午後二時三十三分平驛發磐越線で三代漁業會長、小野縣議、樋口町長、松井平水產事務所長、菅原議長、小野（務）町議ら一行が縣に鬼丸經濟部長を尋ねハマの苦境を訴えることになつたがこのほか四倉漁業會でも同日午後六時二十分平驛發列車で福島に後を追つて一行と合流同樣關釜港に遠征した本縣の揚繰船團（小名濱のほか四倉港所屬が五統、江名港所屬の二統は他港で待期中なので不參加）を救濟して欲しいと訴えた

## 鹽釜港に船團を慰問

### 現場で鬼丸經濟部長に懇請

一方小名濱町揚繰船救濟特別委員の鈴木正、金澤勉、馬上晉一、扇木忠治、林林平の五氏は勵勤隊となり融資を受けた三百万円を携え今八日朝鹽釜港に向け一刻も早く救濟の方法を講じてやろうと出發した、かくて鬼丸經濟部長と面會した三代會長らの一行は八日午後同部長と共に鹽釜港に向い別動の五委員と合流した上、つぶさに揚繰船の現狀を視察食糧増産に勵む乘組員十同を慰問激勵した上、同經濟部長に救濟資金の融通に關し懇請する事になつた、なおこれ等未完遂町村にたいしては縣食糧事務所石城支所では斷乎たる態度をもつて之に臨み早急供出完遂を奬勵することになつている、今回小名濱港ばかりでなく四倉漁業會も加はり本縣水產界の運動として揚繰船を救えの聲が大きく辛棘さを増して來た

## こゝ數日の
## 漁に關心

三代漁業會長との一問一答

本縣揚繰船が苦境にある鹽釜港へ出發するのに先立ち敗十年海で餘えた老の途の苦勞人である三代小名濱漁業會長を捉え本驛頭で記者（伊藤）は軍大關心を以つて見られている今年のイワシ漁について一問一答を試み意想を聞いて見た——

【問】リビー颱風が太平洋を通過したのでイワシ漁に相當良效果を齎すのでないかと思はれるがどうか

【三代】颱風一過の海洋では

の人については分つていない。その內研究してみようと芭蕉は當地方には全然足を入れていないが、白河の關も關、勿來の關も關なので全翁は默句と號した俳人で地方に相當の門弟があつたといふ。かつて記念碑建立の計畫があつたが至らずして門弟連中が物故されたということである。明治廿九年舊十一月廿七日十余歳の高齡で歿した。

三、平市菩提院の境內籬棚の下に

（昭和二三、九、一二稿）

西行の庵もあらん花の蔭

はせを

裏に

時雨殘梅幾一路居士

秋の〇　今賓〇〇　成り

にけり

と辭世の句らしいのが刻してある。

全寺の過去帳に由つてこの一居路士のことをしらべてみると、菩提院町俗名玉井一路元治元年十一月廿四日沒なることがはん明した。

菩提院町とは現在の南町全寺の跡は現在の警察署で大正八年、火災以後現在の地に移つたということである

さてこの一路居士なるものに關する越後新潟の某が來寺して供養をしてほしいということである。

四、赤井村華藏院

木の下に　我も蛤も

くらかな　　翁

裏、文政十二年巳丑年〇月

側面　是〇〇建

稙〇主人〇

當時の住職と家の誌ぜられ

## 新築移轉御知らせ

強制採卵以來臨時假營業所に於て當縣に御不自由をおかけ致して居りましたが今度三年振りに當所に戻つて參りましたから何卒倍の御引立御支援の程御願い致します

平市四丁目（電信局隣）電一四四

小野屋藥局

新車式脫穀機
小型粉碎機
單相モーター
製繩機
電動機二式
セメント瓦工業

石城郡磐崎村

織內農機店

（電話湯本一四八

科科科科
內外小兒金科

金成醫院

平市鎌田町電八二六

諸橋一郎

キモノと洋服……賣入下販賣

福屋

平驛前シロガネ通り

タイガートレーデヤーブリースニッポンビクトリヤス

販賣

永い經驗と責任ある店

草野ミシン商會

平市馬町二九電九六

保險附ミシンの月賦及分割拂の御相談に應じます